

## [1] 令和5年度 教職員研修について

「八尾市教育振興基本計画」に沿った教育の基本理念、めざす子ども像の実現に向け、教職員の指導力向上をはかるため教職員研修を実施します。

### < 目標 >

#### ◎ 教職員の資質と専門職としての知識・技能の向上を図ります

基礎的・基本的な知識や技能、また、それらを活用して課題を解決する思考力・判断力・表現力の定着を図るとともに、幼児・児童・生徒の「もっと知りたい!」「もっと学びたい!」という学習意欲を育むために必要な授業を創造しうる高い見識と専門性を身につけます。

#### ◎ 教職員の指導力向上に向けた意識改革を推進します

新たな教育課題に機敏に対応するとともに、常に向上心を持ち続けながら自らの指導力の向上に意欲的に取り組もうとする教職員を育成します。

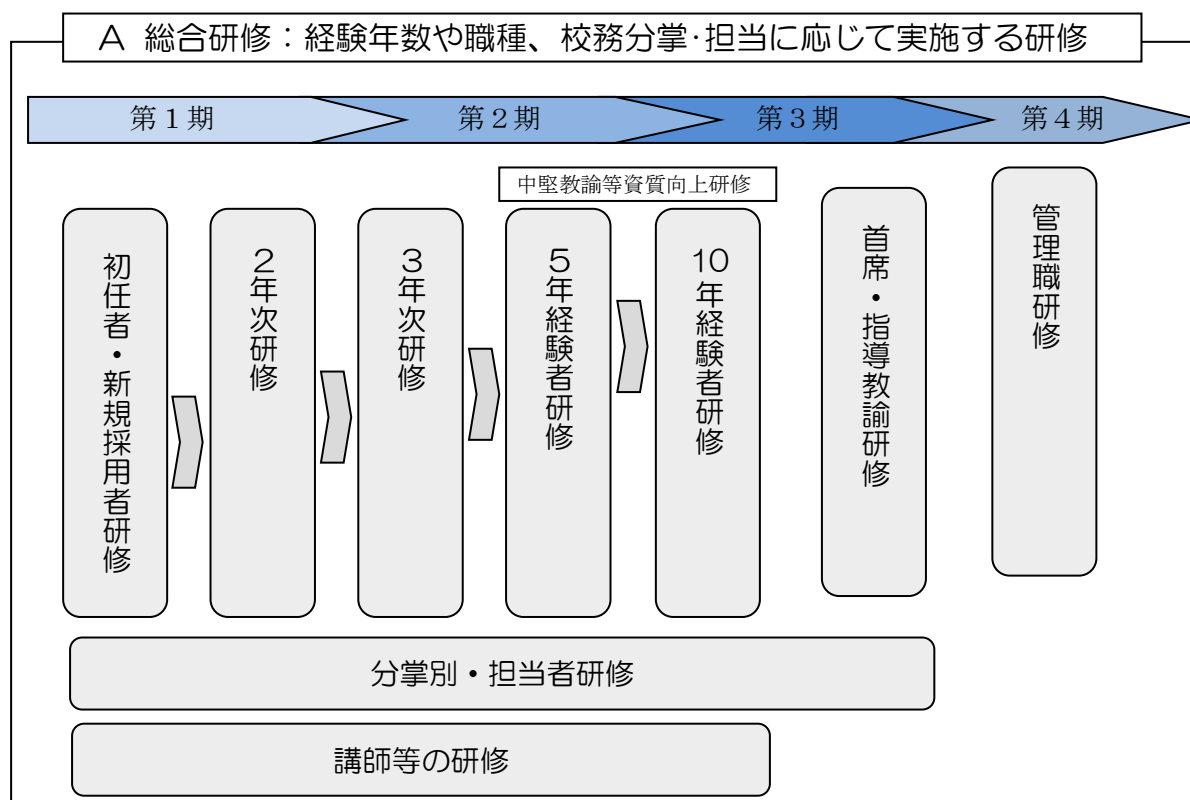
八尾市は中核市として、教職員としてのスタート時に受講する初任者研修や、節目となる10年経験者研修（中堅教員等資質向上研修）等の法定研修を、市が主体となって実施しています。

市が主体となって研修を行うことで、本市の教職員研修は、普遍的な研修はもとより、本市の教育課題に即した独自の研修を主体的、積極的に実施することができます。「八尾市教育センター」では、教職員研修を体系的、計画的かつ効率的に再構築して、本市の教職員の資質向上を図り、子どもや保護者・地域からの信頼にこたえる学校園づくりを進め、教育改革を行っていきます。

### < 研修の方針 >

- ◎ 教職員のキャリアステージに応じて、適切な時期に必要な研修が受講できるような研修体系を構築・充実させ、教職生活全体を通じて「学び続ける教職員」を継続的に支援していきます。また、その過程で、経験年数が少ない教職員が育つ「学校環境づくり」の支援に取り組みます。（「教職員研修体系」参照）
- ◎ 教職員が自主的、主体的な研修をすすめるための研修ビジョンの確立（Plan・研修プラン⇒Do・取組実施⇒Check・自己評価⇒Action・改善）を図ります。また、社会の変化や教育課題、教職員のニーズ等をふまえつつ、研修内容の見直しを常に図ります。
- ◎ 教職員の負担も考慮しながら、効果的・効率的な内容とし、研修者の満足度や有用感を高め、日常の教育活動に活かされるような研修を実施します。
- ◎ 研修の進め方として、講義形式から、主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)を取り入れた、より実践的な研修を実施します。

## [2] 学校教職員研修体系



### B 課題別研修：今日的な教育課題等に焦点を当てて実施する研修

授業力向上 授業と講演 先輩に学ぶ 各種領域別 特別支援教育  
 人権教育 学校ICT 八尾を学ぶ

### C 研究協力員：研究協力員各部会における研究部会研修

国語科部会 社会科部会 算数・数学部会 理科部会 生活科・総合部会  
 体育部会 外国語部会 道徳部会 人権教育部会 特別支援教育部会  
 情報教育部会 食育部会 事務部会

### D 説明会等：研修会や各種事業などに関わる説明会や会議等

各説明会等の開催については、各課より通知があります。

### E 府研究協議会等：大阪府教育庁主催の協議会等

各協議会の開催については、各課より通知があります。

### F 幼児教育研修：幼児教育に関する研修

研修の実施については、センターより通知します。

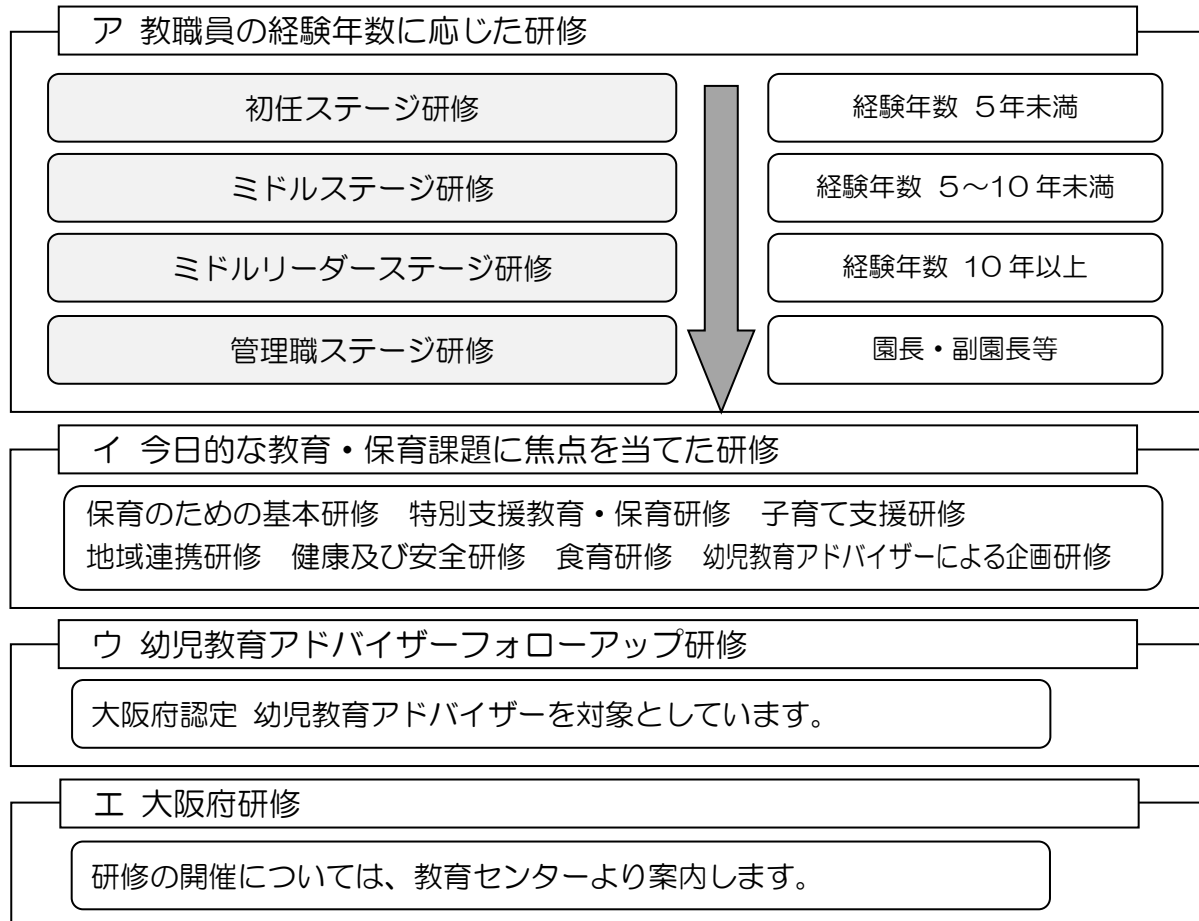
### [3] 就学前教職員研修体系

【八尾市がめざす保育者像】の実現に向けて、教職員研修を実施します。

- ◆元気いっぱい！いきいきワクワク楽しむ保育者
- ◆子どもに寄り添い、子どもを理解する保育者
- ◆専門職としての向上心を持ち、学び続ける保育者
- ◆同僚性を発揮して、周りにつながる保育者
- ◆保護者の気持ちに寄り添い、支援する保育者

#### ○F. 幼児教育研修

- ・就学前施設における教育・保育の質の向上を図る。
- ・教職員の資質と専門職としての知識・技能の向上を図る



#### ○F. 小学校教育との接続・連携研修

- ・幼児教育と小学校教育の円滑な接続を図る。

